

Princeton

# iPod専用スピーカー Jive BOX PSP-HD

## ユーザーズガイド

ご購入ありがとうございます。  
ご使用の際には、必ず以下の記載事項をお守りください。  
・ご使用前に、必ず「安全上のご注意」「製品保証規定」をよくお読みいただき、内容をご理解いただいた上でご使用ください。  
・別紙で追加情報が同梱されているときは、必ず参照してください。  
・本書は保証書と一緒に、大切に保管してください。  
・記載されている各製品名は一般に各社の商標または登録商標です。

**注意** 本製品を小さいお子様の手の届く場所に設置しないでください。  
本製品を、本書に記載されている以外の用途に使用しないでください。

### 本書について

本文中で、特に明記しない場合を除き「iPod」は、「対応iPod機種」に記載のiPodを意味します。

## ユーザー登録について

弊社ホームページにて、ユーザー登録ができます。

弊社ホームページ「ユーザー登録」

<http://www.princeton.co.jp/support/registration/top.html>

※ユーザー登録されたお客様には、弊社から新製品等の情報をお届けします。  
※ユーザー登録後に、本製品を譲渡した場合には、ユーザー登録の変更はできませんので、ご了承ください。

## 同梱品

本製品のパッケージの内容は、次のとおりです。  
ご購入のパッケージに次のものが同梱されていない場合は、販売店までご連絡ください。

スピーカー	USBケーブル
ACアダプタ	3.5mmステレオミニプラグケーブル
電源ケーブル	ユーザーズガイド（本書）
リモートコントローラ	保証書
リモートコントローラ用コイン型リチウム電池	

## 仕様

ツイーター	ミッドレンジ	サブウーファ
スピーカーユニット 直径35mm 防磁型 ネオジウム磁石	スピーカーユニット 直径70mm 防磁型 ネオジウム磁石	スピーカーユニット 直径125mm 防磁型 ネオジウム磁石
再生周波数帯域 1,200Hz~20,000Hz	再生周波数帯域 160Hz~10,000Hz	再生周波数帯域 55Hz~4,000Hz
インピーダンス 8Ω	インピーダンス 8Ω	インピーダンス 6Ω

パワーアンプ	オーディオ入力端子	3.5mmステレオミニジャック
最大出力 90W	ビデオ出力端子 RCA ジャック	電源 AC100V
再生周波数帯域 60Hz~20,000Hz	外形寸法 (W)180×(D)180×(H)193	質量 2000g
S/N比 50dB以上		

リモートコントローラ基本仕様		外形寸法	質量
送信方式 赤外線方式	使用範囲 8m以内（直射光による場合があります）	W41×D7×H110mm	約26g（電池含む）

## 特長

- ClassHDテクノロジーを採用。クリスタルクリアな音質を実現  
パッシブラジエータをも採用しサブウーファから出力される重低音をより力強く、迫力のある音質で実現。
- コンパクトなボディながら最大出力90Wのパワーアンプを搭載
- 可動式Dockコネクタを採用  
DockアダプタなしでもiPodを安定して装着可能。※1  
iPod接続時にはiPodの充電やパソコンとのリンクも可能。
- ネオジウム磁石採用  
ドライバユニットに磁束密度に優れた強い磁力を持つ「ネオジウム磁石（Nd-Fe-B）」を採用。歪みを低減し高いエネルギー効率により、高音質を実現。
- iPod以外でも使用可能  
ステレオミニ端子を使用してiPod以外のデジタルオーディオプレーヤーでも使用可能。
- ビデオ出力対応  
映像出力端子を搭載し、ビデオ出力機能を搭載したiPod映像をテレビに出力可能。
- 電源の消し忘れを予防する便利なオートスリープ機能搭載
- 青、緑、赤の3色LEDを搭載  
3色LEDを搭載し気分や音楽にあわせて色を変更可能。※2
- パソコンとデータリンク可能  
USB miniBタイプのUSBケーブルを使用して、パソコンからiPodに音楽を転送することも可能
- 専用リモコン付属  
スピーカー本体から離れたiPodの操作や本体の電源ON/OFFが可能。※3
- Made for iPod取得モデル

※1：使用可能なiPodの詳細は、対応iPod機種を参照してください。  
※2：色の変更、調光は、付属のリモートコントローラで行う必要があります。  
※3：使用環境により使用できない場合があります。また、機種により一部の機能が使用できない場合があります。

## 対応iPod機種

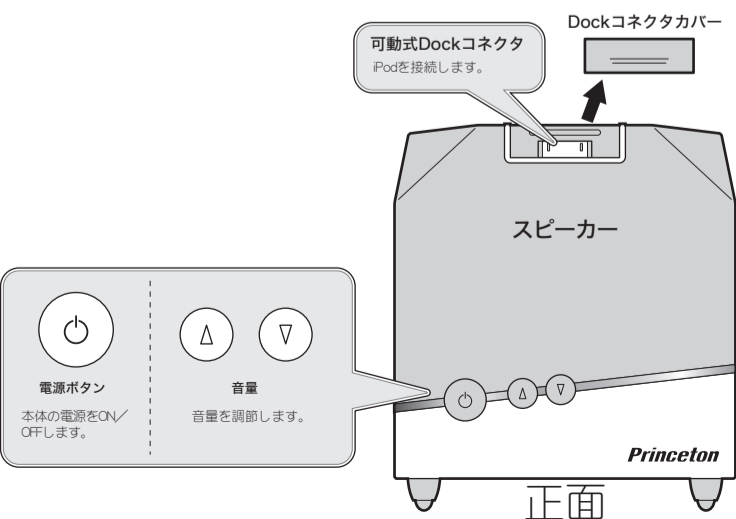
iPod touch 8GB 16GB 32GB / iPod nano 3rd generation(video) 4GB 8GB / iPod classic 80GB 160GB / iPod nano 2nd generation 2GB 4GB 8GB / iPod 5th generation(video) 60GB 80GB / iPod 5th generation(video) 30GB / iPod nano 1st generation 1GB 2GB 4GB / iPod 4th generation(color display) 40GB 60GB / iPod 4th generation(color display) 20GB 30GB / iPod 4th generation 40GB / iPod 4th generation 20GB

## 各部の名称と主な機能

### スピーカーシステムについて

サブウーファおよび、パッシブラジエータについて  
本製品には音声を出力するためのドライバユニット（ミッドレンジ、ツイーター、サブウーファ）が計5つ、底面にはサブウーファの音質、音圧を向上させるパッシブラジエータと呼ばれる精密機器が1つ搭載されています。この部分は大変デリケートな部品で構成されており、絶対に直接手を触れないようにしてください。

防磁について  
本製品は防磁対応製品ですが、ディスプレイの近くで長時間使用した場合、帯磁によって画面に異常が発生することがあります。自動消磁機能付きのディスプレイもありますが、そうでないものは手動で消磁する必要があります。消磁の方法につきましてはディスプレイの取扱説明書をご確認ください。



## 安全上のご注意

本製品をお買いあげいただき、まことにありがとうございます。  
本製品のご使用に際しては、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、必要なときに参照できるように、本書を大切に保管しておいてください。  
本書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよくご理解のうえ、本文をお読みください。

<b>警告</b>	この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負うなど人身事故の原因となることがあります。
<b>注意</b>	この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、傷害または物的損害が発生することがあります。
<b>図記号の意味</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>注意を促す記号（△の中に警告内容が描かれています。）</li> <li>行為を禁止する記号（○の中や近くに禁止内容が描かれています。）</li> <li>行為を指示する記号（●の中に指示内容が描かれています。）</li> </ul>

### 警告

小さいお子様の手の届くところに、本製品を放置しないでください。

- オーディオケーブルを人が通るところなどひっかかりやすいところに置かないでください。踏いて転倒したり、スピーカーが落下し、怪我や事故の原因になります。
- 発煙、焦げ臭い匂いの発生などの異常状態のまま使用を続けると、感電、火災の原因になります。ただちに本体の電源スイッチを切り、電源ケーブルをコンセントから抜いて、販売店に修理を依頼してください。
- 付属の電源コードは、本製品以外の用途には絶対に使用しないでください。
- 同梱品以外の電源コードは使用しないでください。火災の原因となります。必ず本製品同梱の電源コードを使用してください。また、ご使用の際はAC100Vのコンセントに接続してください。指定以外の電源で使用した場合、火災の原因となります。
- 本製品は、日本国内での使用を前提に設計、製造されています。付属の電源ケーブル（AC100V）以外では使用しないでください。火災、感電の原因になります。
- 本製品の上に、花瓶、コップ、植木鉢、化粧品や薬品などの入った容器、アクセサリなどの小さな金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災、感電の原因になります。
- 内部に水などの液体が入った場合、異物が入った場合は、まず最初に本体の電源スイッチを切り、電源ケーブルをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用を続けると、感電、火災の原因になります。
- 浴室等、湿気の多い場所では使用しないでください。火災、感電の原因になります。
- 本製品に水を入れたり、濡らしたりしないようにしてください。火災、感電の原因になります。海岸や水辺での使用、雨天、降雪中の使用には特にご注意ください。
- 雷鳴が聞こえたら、電源ケーブルには触れないでください。感電の原因になります。
- 本製品を落とす、ものをぶつけるなどの衝撃が加わった場合やキャビネットを破損した場合は、本体の電源スイッチを切り、電源ケーブルをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用を続けると、感電、火災の原因になります。
- 本製品の裏ふた、カバー、キャビネットは絶対にはずさないでください。内部には高電圧の箇所があり、感電の原因になります。
- 本製品を分解、改造しないでください。火災、感電、破損の原因になります。
- スピーカー内部に金属片や異物などを落とさないでください。ショートや発熱を起こし、火災の原因になります。
- 熱器具の近くや直射日光のあたるところには設置しないでください。火災の原因になります。
- オーディオケーブルを熱器具の近くや直射日光のあたるところに近づけないでください。コードの皮膜が溶けて、火災の原因になります。
- 本製品を設置する場合、壁から10cm以上離して設置してください。また、効率的に放熱するために、他の機器とは離して設置してください。ラックなどに設置する場合は、本製品の天面から2cm以上、背面から5cm以上の隙間をあけてください。内部に熱がこもり火災の原因になります。
- 電源ケーブルが損傷（芯線の露出、硬化してひび割れている、断線など）した場合は、直ちに使用を止めてください。そのまま使用を続けると、感電、火災の原因になります。
- 電源ケーブルの上に重いものや本製品を載せる、電源ケーブルを傷つける、加工する、無理に曲げる、ねじる、引っ張るなどはしないでください。コードが破損して火災、感電の原因になります。
- オーディオケーブルの上に重いものを載せたり、ケーブルを本製品の下敷きにしたりしないでください。また、壁や棚などの間に挟み込まないでください。オーディオケーブルが損傷し、火災の原因になります。

### 注意

- 調理台や加湿器のそばなど、油煙や湿気が当たる場所には置かないでください。火災、感電の原因になることがあります。
- 窓を閉め切った自動車の中や、直射日光が当たるところなど異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。キャビネットや部品に悪い影響を与え、火災、感電の原因になることがあります。
- ぐらついた台の上や、傾いたところなど不安定な場所におかないでください。また、設置場所の強度は、重みに耐えられるものにしてください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因になることがあります。
- 高いところに設置する場合は、不意な衝撃があっても落下しないよう固定してください。固定しないまま使用すると、落下し、怪我や事故の原因になります。また、高いところへの設置作業は、足元が不安定になりますので、十分注意してください。
- 電源を入れる前には、音量（ボリューム）を最小にしてください。突然大きな音が出て、聴力障害などの原因になることがあります。
- 万が一の事故防止のため、この機器を電源コンセントの近くに置き、すぐに電源コンセントから電源ケーブルを抜けるようにしてください。
- 長期間本製品を使用しない場合は、安全のために必ずコンセントから電源ケーブルを抜いてください。
- お手入れの際は、安全のため電源ケーブルをコンセントから抜いてください。
- 濡れた手で電源ケーブルを抜き差ししないでください。感電の原因になることがあります。
- 電源ケーブルを抜くときは、ケーブルを引っ張らず必ずコネクタ部分をもって抜いてください。ケーブルが傷つき、火災、感電の原因になることがあります。
- 定格をこえる入力を入れた状態や、長時間音が歪んだ状態で使用しないでください。スピーカーが発熱し、火災の原因になることがあります。
- お子様がむやみに手を触れないようご注意ください。怪我の原因になることがあります。
- 移動および搬送する場合は、必ずiPod、電源ケーブル類を取り外し、十分注意してください。
- 移動および搬送する場合は、必ず本体を確実に持ち、カバー部分だけを持って、持ち上げないでください。また、底面のパッシブラジエータに手が触れないよう注意してください。

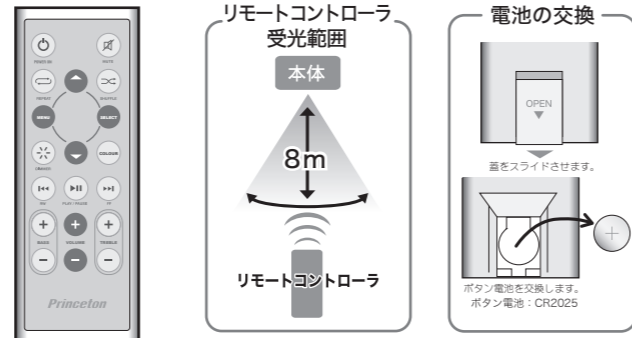
### リモートコントローラ



## リモートコントローラの操作

	<b>電源ボタン</b> 電源のオン/オフに使用します。
	<b>ミュート</b> 1回押す：押すごとに、音声の消音/再生を切替えます。 長押し：2秒以上長押しすると、ボリューム、低音、高音の設定が出荷時の状態（初期設定）に戻ります。
	<b>リピート</b> 押すごとに、リピートモードを切替えます。
	<b>シャッフル</b> 押すごとに、シャッフルモードを切替えます。
	<b>調光ボタン</b> 押すごとに、本体のLEDの明るさが切り替わります。(3段階) ▶[点灯(強)]→[点灯(弱)]→[消灯]
	<b>LEDボタン</b> 押すごとに、本体のLEDの色が切り替わります。(3色) ▶[青色]→[緑色]→[赤色]
	<b>メニュー</b> iPodのメニュー画面を表示します。
	<b>セレクト</b> iPodのメニュー画面で選択されている項目を決定します。 ※一部のメニュー選択は、iPod本体で行う必要があります。
	<b>移動</b> iPodのメニュー項目を移動します。
	<b>再生/一時停止</b> 押すごとに、曲の再生/一時停止を切替えます。 長押しすることでiPodの電源をOFFにすることも可能です。
	<b>1回押す</b> ：曲の先頭(終わり)/前(次)の曲にスキップします。 <b>長押し</b> ：押し続けている間、巻き戻し(早送り)します。
	
	<b>ボリューム</b> +：音量を大きくします。 -：音量を小さくします。
	
	<b>低音</b> +：低音を強くします。 -：低音を弱くします。
	
	<b>高音</b> +：高音を強くします。 -：高音を弱くします。
	

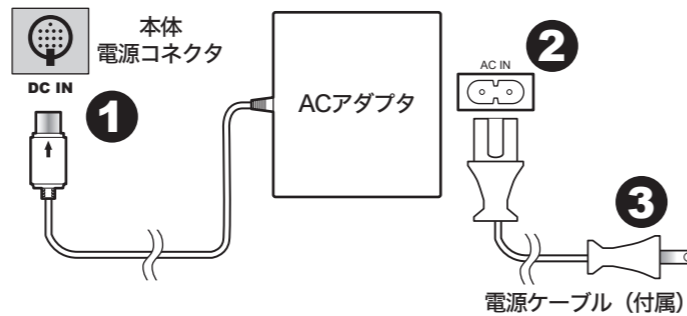
## リモートコントローラ



## スピーカーの準備

**注意** 必ず下記の手順で本体、ACアダプタ、電源ケーブルを接続してください。記載されている順番で接続しない場合、製品が故障する場合がございます。

- 1 ACアダプタを本体の電源コネクタ(DC IN)に接続します。
- 2 ACアダプタと電源ケーブルを接続します。
- 3 電源ケーブルをコンセントに接続します。

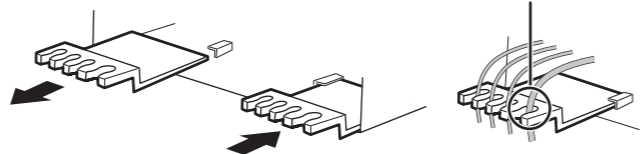


**注意** 付属の電源ケーブル以外は使用しないでください。故障の原因になります。電源ケーブルを抜くと、各種設定がリセットされます。

## ケースクリップ

本製品底面には、本体に接続されているケーブル束ねる際に使用する「ケーブルクリップ」が取り付けられています。

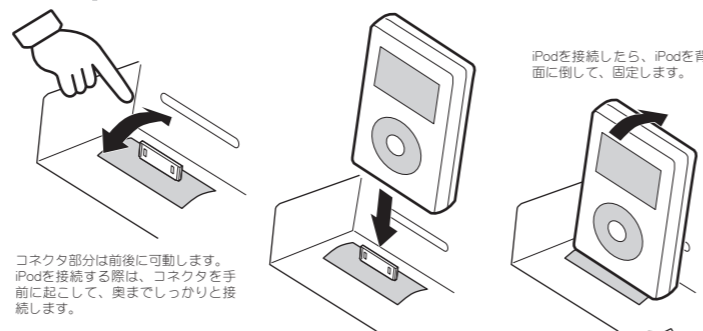
■ケーブルクリップの交換方法  
矢印の方向に引き抜き、ご利用の環境にあわせて、スピーカーの左右どちらかに差し込みます。



## iPodを接続する

DockコネクタにiPodを取り付けます。

**HINT** iPodを接続すると、自動的にiPodの電源がONになります。



**注意** スピーカーにiPodを接続したまま、持ち運んだりむやみに動かさないでください。iPodの欠陥や本体コネクタ部分が故障する場合がございます。iPodを操作する場合は、必ずiPodの上部を手で押さえて、iPodを固定した状態で操作してください。上部を押さえずに操作すると、iPodの欠陥や本体コネクタ部分が故障する場合がございます。(iPodの操作は、本製品付属のリモコンの利用をお勧めします)

## iPodを充電する

本体の電源がOFFでも、本体のDockコネクタにiPodを接続すると充電を開始します。

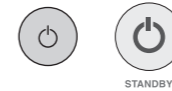
充電を行う場合は、必ず下記のいずれかの方法で本体を接続してください。

- 本製品付属の電源ケーブルを接続
- USBケーブルでパソコンと接続(パソコンの電源がON)

**注意** 一部のパソコンでは、USBポートからiPodの充電に十分な電圧が供給されないなどの理由で、iPodの充電が行えない場合があります。

## iPodの音楽を聴く

- 1 本体またはリモコンの電源ボタンを押して、電源をONにします。



- 2 リモコンの再生ボタンを押します。



**HINT** iPodを使用する場合、iPodの音量設定は無効になり、スピーカー本体の音量調整により再生されます。コンセントから電源ケーブルを抜くと、音量設定がリセットされて次回使用するときは、初期設定で再生されます。

## iPodのメニューを操作する

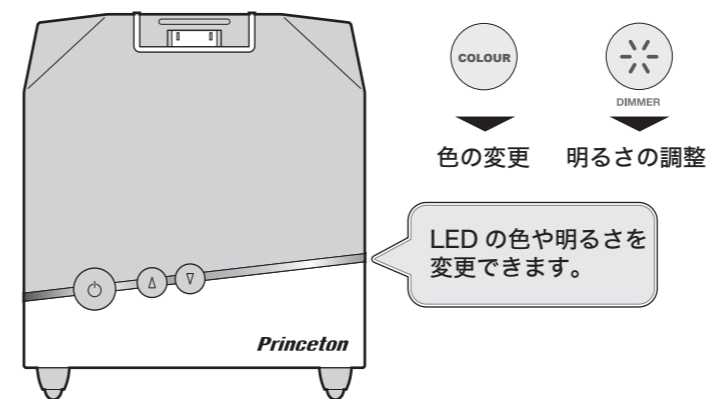
リモコンを使用して、iPodのメニューを選択することができます。



## LEDの色を変更する

本製品は、LEDの色を青、緑、赤の3色から選択したり、明るさを調整することができます。

**注意** 色の変更、調光は、付属のリモートコントローラで行う必要があります。ACアダプタのLEDは変更できません。(青のみ)



## オートスリープモードについて

約15分程度操作や音声入力がない場合、自動的にスリープモード(省電力状態)になります。音声入力または本体を操作するとスリープモードが解除されます。

**注意** クラッシュなどの音楽で無音に近い状態が続く場合も、オートスリープモードに移行する場合があります。ご注意ください。

## iPodに音楽を転送する

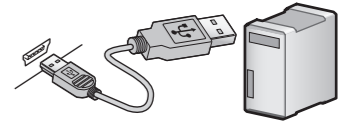
本製品のUSBコネクタを使用して、パソコンからiPodに音楽を転送することができます。

音楽の転送を行う場合は、付属のUSBケーブルでパソコンと本体を接続してください。また、パソコンに下記のソフトウェアがインストールされているか確認してください。インストールされていない場合は、iPodのスタートアップガイドに従って、ソフトウェアをインストールしてください。

- iPodのソフトウェア
- iTunes

### パソコンとの接続

本製品のUSBポートに、付属のUSBケーブルを接続します。



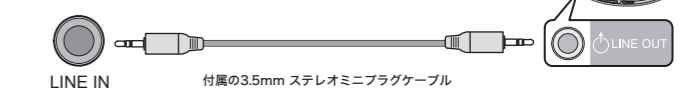
### 音楽の転送手順

**注意** 音楽の転送手順の詳細や設定については、iPodのスタートアップガイドまたは「iTunes」のマニュアルを参照してください。

## Dockコネクタを装備していないiPodや他の再生機器を接続する場合

付属の3.5mmステレオミニプラグケーブルを使用して、Dockコネクタを装備していないiPodや他のオーディオ機器(MP3・MD・CDプレーヤー等)、ノートブックパソコン、デスクトップパソコン等と接続し、外部スピーカーとしても使用可能です。

### 背面の音声入力

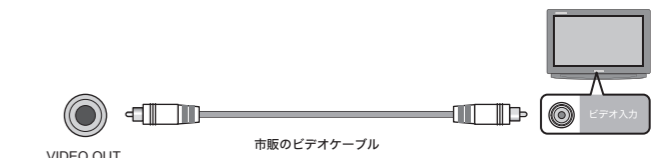


**注意** iPodを3.5mmステレオミニプラグケーブルで接続した場合、充電やデータ転送機能は使用できません。

**HINT** 3.5mmステレオプラグでオーディオ機器を接続している場合、オーディオ機器、スピーカー本体、双方の音量調整が必要となります。(接続しているオーディオ機器の音量がミュートになっている場合、スピーカー本体の音量を上げてても音声は出力されません。)

## iPodの写真やビデオをテレビで見る場合

iPodの写真やビデオをテレビで見る場合には、市販のビデオケーブルでテレビと接続してください。



**注意** iPodのビデオ出力方法は、iPodの取扱説明書を参照してください。音声はスピーカーから出力されます。動画再生機能に対応したiPodのみでご利用いただけます。

## 最新情報の入手方法

プリンストンテクノロジーでは、インターネットのホームページにて最新情報や販売店を紹介しております。

URL <http://www.princeton.co.jp/>

## プリンストンテクノロジー株式会社

本製品の仕様および外観は、予告なく変更することがあります。本製品の内部は予告なく変更されることがあります。本製品の著作権はプリンストンテクノロジーにあります。本製品の一部分または全部を無断で使用、複製、転載することを断じます。本製品に記載されている会社名、製品名は各社の商標、および登録商標です。本表ではTM記号は省略して記載していません。本製品の内部またはその仕様により発生した損害については、いかなる責任も負いかねます。あらかじめご了承ください。